



# 私のひとりごと

## 「春一番」

長く厳しい冬も、ようやく終わりを告げ…と書き出したいところだが、この冬は何だったのだろうか…。これほど雪が降らなかったのは、私の記憶では初めてである。スコップで除雪をしたのは1回きりで、車の四輪駆動の出番も、雪ではなく家内が駐車を誤り脱輪した時の1回に留まった。また、私の地元で開催される「雪祭り」も、例年雪不足に悩まされている。なので、今年は早々と「冬祭り」とイベント名を変更し開催されたが、雪の無さとポカポカ陽気に誘われ、過去最高の人出であったのは何とも皮肉な話である。



【店先が華やかになると心も浮き立ちますね。】

さて、人それぞれ春の感じ方に違いがあると思われる。菜の花や満開の桜は別として、私にとっていち早く春を感じる出来事が二つある。ひとつはコンビニのコーヒーカップのデザインである。先にお断りしておくが批判するのではなく、感じたままを素直に書かせて頂くのであしからず。近隣のコンビニ3社を回ると…F社は制服とイメージを統一している。黒い容器が、違和感なく受け取れるところがイメージ戦略として凄いいところだが、ベースがブラックだけに春のワクワク感とはほど遠い…。M社は白をベースにコーヒー色をあしらっている。清潔感もあり、美味しいコーヒーを連想させ、さらに社名もよく目立つが、可もなく不可もなくといったところ…。

L社はコンビニコーヒーの参入では遅れをとったが、他社との戦略の違いが面白い。最近いち早くイメージを変えてきた。青空の下に桜の花を敷き詰め、クマさんがコーヒーを飲んでいる…。これでスタッフに笑顔で「ありがとう」と渡されると、心は春爛漫となる…。くどいようだが、個人的な感じ方と付け加えておく。

2つめは、ホームセンターである。どうして、こうも陽気が良くなると人が集まって来るのだろうか…。確かに、春になると行ってみたいくなるのは事実である。なので、私はホームセンターの入り口で、しばらく人の流れを見ていた。すると多く人は花の周りに立ち止まり見入っているのではないか…。きっと自宅に飾ったときのイメージを、膨らませているものと思われる。どうやら花に引き寄せられるのは、蝶やハチばかりではなさそうである。そこで私は、人の心を引き付ける綺麗な花を作っている人の顔が見たくなった。なので、よせばいいのに種屋（花屋）に出向いてしまう。ちょうど出荷の最中で、ハウスの中から無愛想なおじさん（失礼）たちが、ニコリともしないでトラックに積み込んでいた。綺麗な花の中だけに、おじさんたちの無愛想さがよけい引き立つのである…。その後、ホームセンターの花の前で立ち止まっている女性を見るにつけ、苦笑いをしてしまう私がいる…。どうやら好奇心旺盛な私は、知らなくて良いことを知ってしまったのかもしれない。

さて、あなたは何に春を感じますか？

ではまた来月もお会いしましょう。  
今月も最後まで読んでいただき…、

あっがしう  
ごさいました!!

